

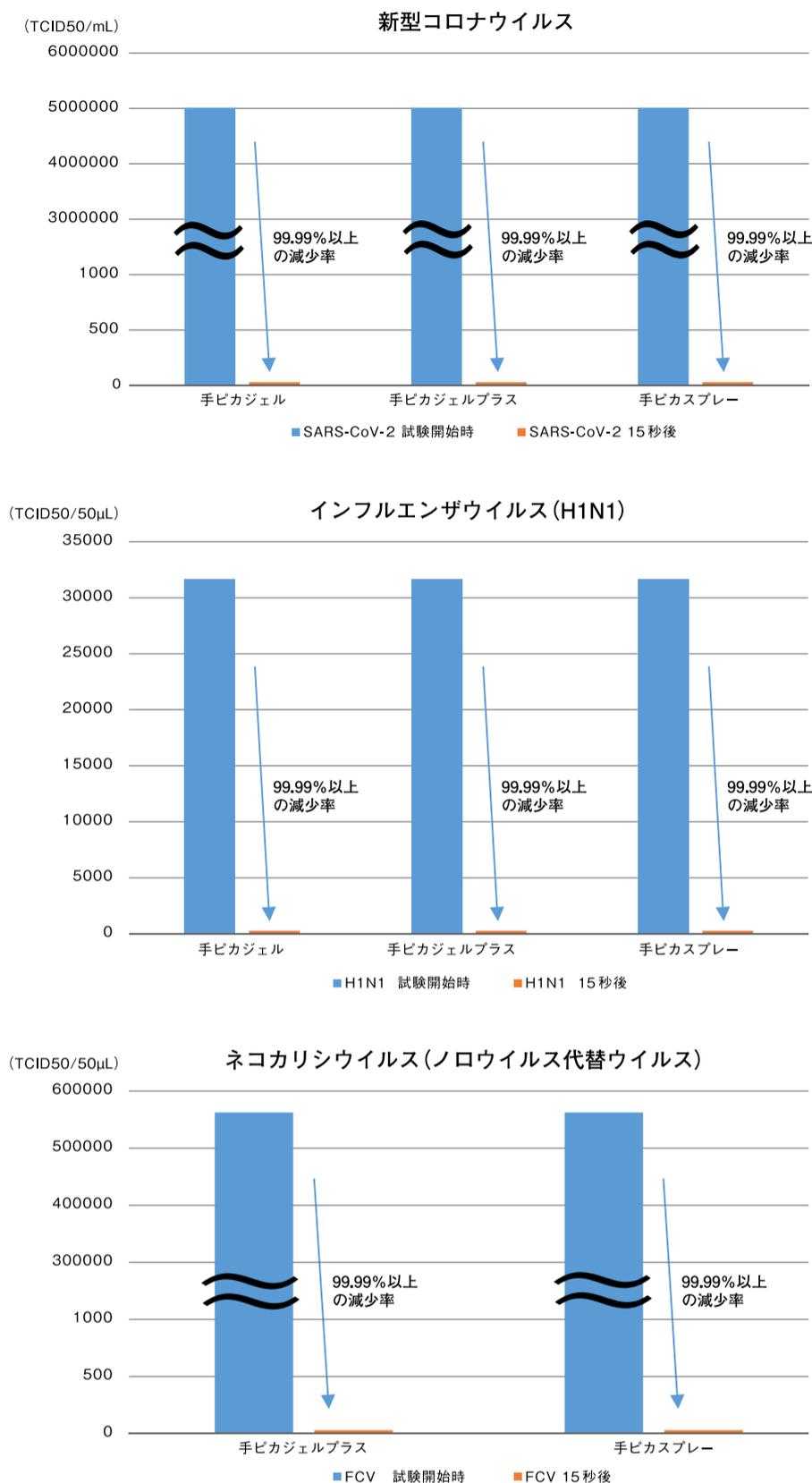
手ピカジェルシリーズの新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス、ノロウイルスに対する有効性

感染症の原因となるウイルス。

手ピカジェル、手ピカジェルプラス、手ピカスプレーは新型コロナウイルス、インフルエンザウイルスに有効であることが確認されました。

また、手ピカジェルプラスと手ピカスプレーはノロウイルスに有効であることも確認されています。

新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス、ノロウイルスを不活化することを実証



試験の結果、手ピカジェル、手ピカジェルプラス、手ピカスプレーが15秒で新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス (H1N1) を99.99%以上不活化することが確認できました。

また手ピカジェルプラス、手ピカスプレーが15秒でノロウイルス (ネコカリシウイルス) を99.99%以上不活化することも実証されています。

試験方法

消毒薬にウイルス液を添加し攪拌させ、所定時間* (15秒、30秒、60秒、180秒) 作用させ、TCID50法**で感染価を求めた。

*：新型コロナウイルスは15秒、30秒、60秒での評価を行い、A型インフルエンザウイルスは15秒のみでの評価を行った。

**：ウイルス感染価を確認する方法の1つで、培養細胞の50%に細胞変性効果が認められる希釈倍率から求められるウイルス感染価測定方法 (JIS 1922:2016より)。

またインフルエンザウイルス (H3N2) とマウスノロウイルスに対する試験も行っており、上記の結果と一緒に以下の表にまとめています。

製品	15秒後の減少率 (%)				
	新型コロナウイルス	A型インフルエンザウイルス		ノロウイルス	
	SARS-CoV-2	H1N1	H3N2	マウスノロウイルス	ネコカリシウイルス
手ピカジェル	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上	—	—
手ピカジェルプラス	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上
手ピカスプレー	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上	99.99%以上